

コンクリート被覆工の省力化施工に  
型枠兼用覆工ブロック

Over Locks

# オーバーロック工法<sup>®</sup>

海・川



Environmental  
Engineering



環境工学株式会社

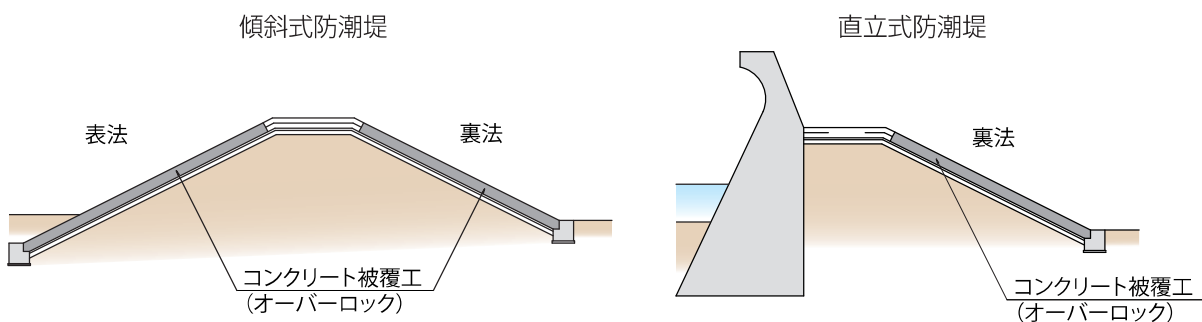
# オーバーロック工法<sup>®</sup> <特許出願中>

オーバーロック工法は、従来の現場打コンクリート被覆工の課題である施工性と品質および経済性の向上をめざして開発した型枠兼用覆工ブロック工法です。



## ■ 用途

海岸・河川堤防、護岸などの被覆工 - 適用勾配 1 : 1.5~3.0程度 -



## ■ 特長

### ■ 仕上り品質の向上

現場打のコンクリート被覆工に比べ、覆工ブロックによる高品質な仕上りになります。

### ■ 省力化施工・工期短縮

覆工ブロックの据付によりコンクリートの打設スペースが確保でき、従来工法と同様の被覆構造を簡単に構築できます。

現場打コンクリートの施工に必要な型枠組立、脱型および表面の均し作業が不要なため、省力化施工および工期短縮が可能です。

### ■ 精度の高い施工

アジャスター付定着アンカーにより均しコンクリートの不陸を調整できるため、精度の高い施工と出来形管理が可能です。

### ■ 据付が容易

覆工ブロックは二点吊り構造で適度な勾配で吊上がるため、据付が容易です。

### ■ 作業の効率化

大型ブロック (2㎡/個) でありながら軽量 (530kg/個) のため、クレーンの作業半径を大きく取ることができ、一度のクレーン設置で、より広範囲を効率よく施工できます。

### ■ 建設廃材の抑制

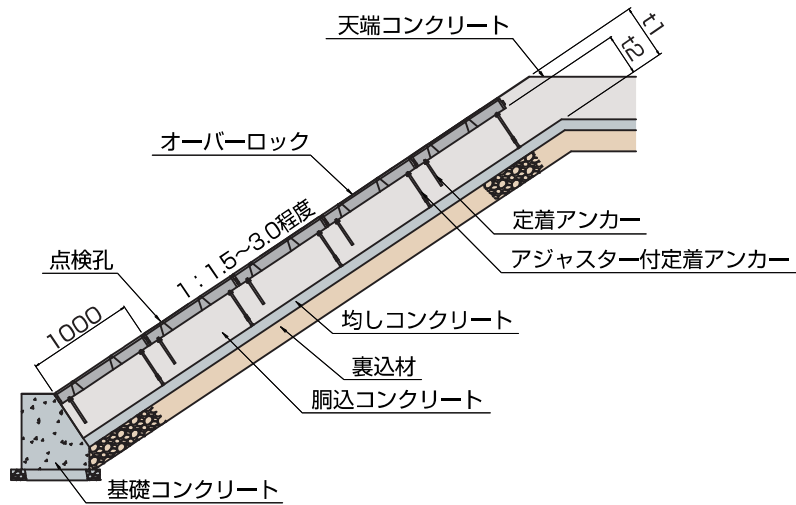
木製型枠を使用しないため、建設廃材の発生を大幅に軽減します。

### ■ トータルコストパフォーマンスの高さ

品質、施工性、工期短縮など、トータルのコストパフォーマンスに優れます。

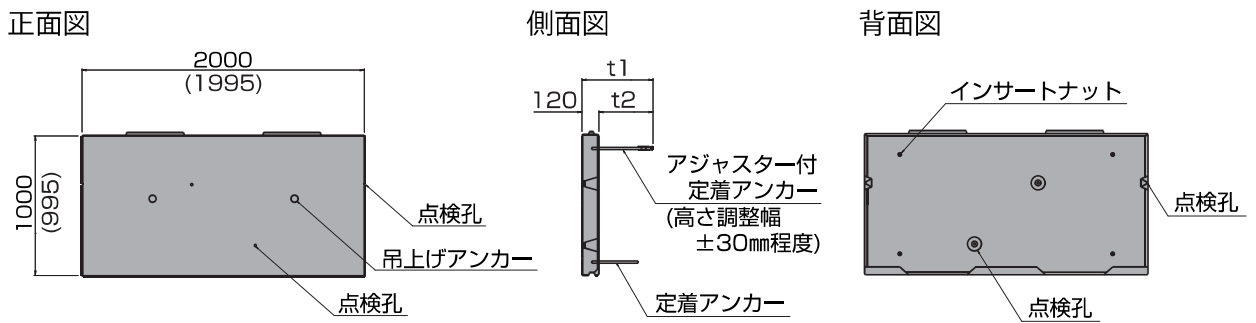
## ■ 図面

### 標準断面図



基礎コンクリート形状は発注機関指定の寸法を考慮して設計してください。

### 単体図



## ■ 規格/数量

規格	形状寸法 (mm)			参考重量	基準数量	胴込コンクリート量
	ブロック寸法	厚さt1	厚さt2			
500型	W2,000×B1,000×D120	500	380	530kg/個	0.5個/㎡	0.38㎡/㎡

※その他の規格はご相談ください。

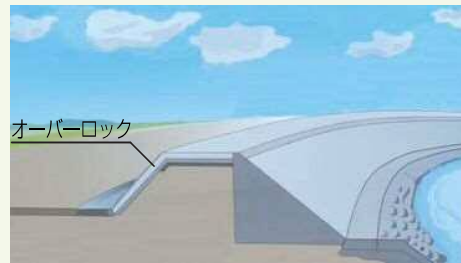
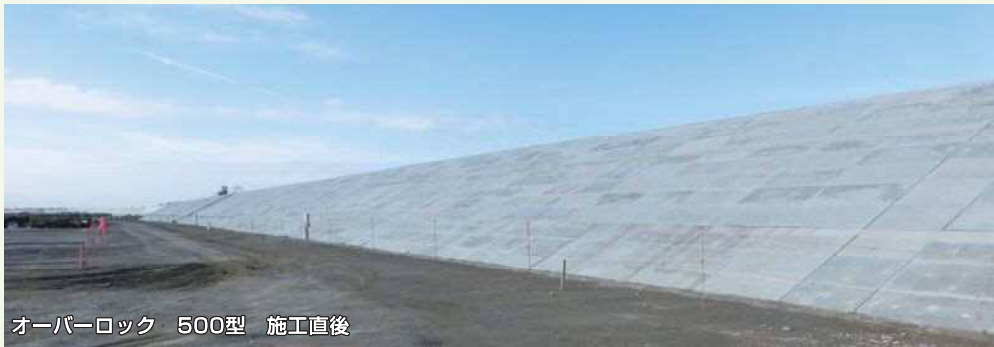
## ■ 材質/仕様

名称	材質	仕様
コンクリート	普通ポルトランドセメントまたは高炉セメント	設計基準強度 $f_{ck}=21\text{N}/\text{mm}^2$ 以上
定着アンカー	鋼製 (ユニクロ)	M16
アジャスター付定着アンカー	鋼製 (ユニクロ)	M16 高さ調整機能付

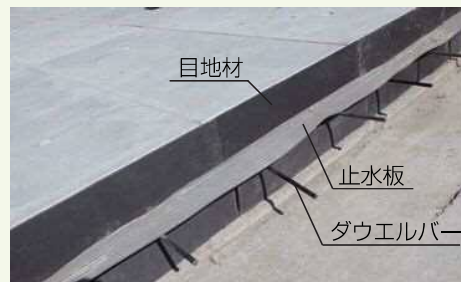
※アンカーはSUS仕様も可能です。

## ■ 施工実績

### ● 漁港海岸 防潮堤 宮城県 石巻漁港



### ● 農地海岸 防潮堤 岩手県 下荒川地区



止水板・ダウエルバーの設置状況



## ■ 施工順序



1 法面整形・基礎砕石転圧



2 均しコンクリート打設



3 製品吊上げ



4 アンカー取付け



5 製品据付



6 アジャスターによる厚さ調整



7 据付完了



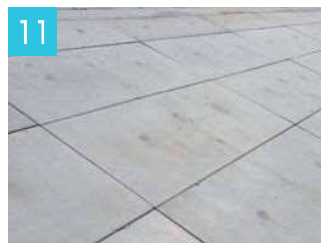
8 胴込コンクリート打設



9 コンクリート締固め



10 点検孔による充填状況確認  
(ブロック1個当り3箇所)



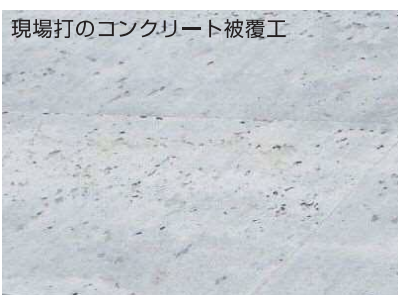
11 吊上げアンカー孔へのモルタル充填



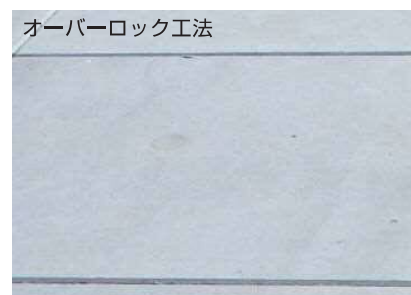
12 施工完了

## ■ 現場打コンクリート被覆工とオーバーロックの仕上り比較

### 表面の仕上り状況



現場打のコンクリート被覆工



オーバーロック工法

オーバーロック  
にすると



## 環境工学株式会社

<http://www.kankyo-kogaku.co.jp/>

e-mail [info@kankyo-kogaku.co.jp](mailto:info@kankyo-kogaku.co.jp)

本 社	〒190-0022	東京都立川市錦町2-6-5	立川三恵ビル4F
		TEL.042-525-7151	FAX.042-525-7033
環境防災事業部	〒190-0022	東京都立川市錦町2-6-5	立川三恵ビル4F
営業・製品		TEL.042-525-7151	FAX.042-525-7033
開発・技術		TEL.042-525-7072	FAX.042-525-7033
盛岡出張所	〒020-0836	岩手県盛岡市津志田西2-14-5	レーベン1F
		TEL.019-632-6191	FAX.019-632-6192
東北営業所	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町1-13-24	錦ビル6F
		TEL.022-267-1065	FAX.022-267-1953
福島事務所	〒969-1141	福島県本宮市本宮字兼谷1-13	パルセ上ノ橋2F
		TEL.0243-34-5151	FAX.022-267-1953
東京営業所	〒190-0003	東京都立川市栄町3-2	ミカモビル2F
		TEL.042-525-7050	FAX.042-526-6313
名古屋事務所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄1-23-29	SUN-H 2F
		TEL.052-228-7687	FAX.052-204-2372
大阪営業所	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島3-10-12	サムティ西中島202
		TEL.06-6307-6921	FAX.06-6307-6923
徳島営業所	〒770-0852	徳島県徳島市徳島町2-59	仁田ビル3F
		TEL.088-625-6533	FAX.088-625-6564
島根事務所	〒699-0505	島根県出雲市斐川町上庄原1681-6	
		TEL.0853-72-3823	FAX.082-876-4333
広島営業所	〒731-0103	広島県広島市安佐南区緑井2-21-23	ミドリビル203号
		TEL.082-831-4330	FAX.082-876-4333
山口事務所	〒747-0231	山口県山口市徳地堀1529-3	
		TEL.0835-53-1271	FAX.0835-53-1272
福岡営業所	〒812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前2-12-9	第6グリーンビル4F
		TEL.092-418-1451	FAX.092-418-1452
熊本出張所	〒861-8046	熊本県熊本市東区石原1-11-11	未来オフィスⅠ 2F
		TEL.096-288-6846	FAX.096-288-6847
長崎事務所	〒854-0034	長崎県諫早市小野町930-32	
		TEL.0957-21-7371	FAX.092-418-1452
宮崎事務所	〒885-0011	宮崎県都城市下川東1-5-7-1	
		TEL.0986-21-0506	FAX.092-418-1452
鹿児島事務所	〒899-1131	鹿児島県阿久根市脇本7773	
		TEL.0996-75-0951	FAX.092-418-1452

### 環境エネルギー事業部

営業課	〒190-0022	東京都立川市錦町2-6-5	立川三恵ビル4F
施工課		TEL : 042-525-3767	FAX : 042-525-7033
		e-mail : <a href="mailto:solar@kankyo-kogaku.co.jp">solar@kankyo-kogaku.co.jp</a>	

### 《グループ会社》

#### 株式会社 沖縄環境工学

〒901-2127 沖縄県浦添市屋富祖2-3-1 まほろばビル301  
TEL.098-943-3341 FAX.098-943-5941

北海道三笠工場 青森県五戸工場 岩手県二戸工場 秋田県男鹿工場 秋田県田沢湖工場 秋田県雄勝工場 宮城県登米工場  
山形県遊佐工場 福島県南相馬工場 福島県郡山工場 長野県安曇野工場 栃木県佐野工場 群馬県館林工場 群馬県伊勢崎工場  
千葉県山武工場 山梨県身延工場 静岡県川根工場 愛知県西尾工場 三重県阿山工場 京都府井手工場 大阪府和泉工場  
和歌山県和歌山工場 岡山県和気工場 広島県豊平工場 島根県斐川工場 島根県江津工場 山口県徳地工場 山口県下関工場  
徳島県石井工場 高知県津野工場 高知県吉川工場 愛媛県長浜工場 福岡県藤原工場 福岡県うきは工場 長崎県諫早工場  
大分県大分南工場 大分県玖珠工場 熊本県甲佐工場 宮崎県都城工場 鹿児島県東郷工場 鹿児島県川内工場 沖縄県糸満工場

※このカタログの記載内容は、製品改良等により予告無しに変更する場合がございます。